

スマート林業オンライン講座 III

第2章 林業の作業プロセス

2-2 伐採作業計画(2)

- ① 「林業用路網」線形案設計の省力化
- ② 簡易な位置情報取得技術による森林内測量の省力化

伐採作業計画(2)

● 「林業用路網」線形案設計の省力化

- ・ 設計には「長い経験と知識」が必要とされるが、近年では、**路網設計支援ソフトウェア**が使われ始めている。

● 簡易な位置情報取得技術による森林内測量の省力化

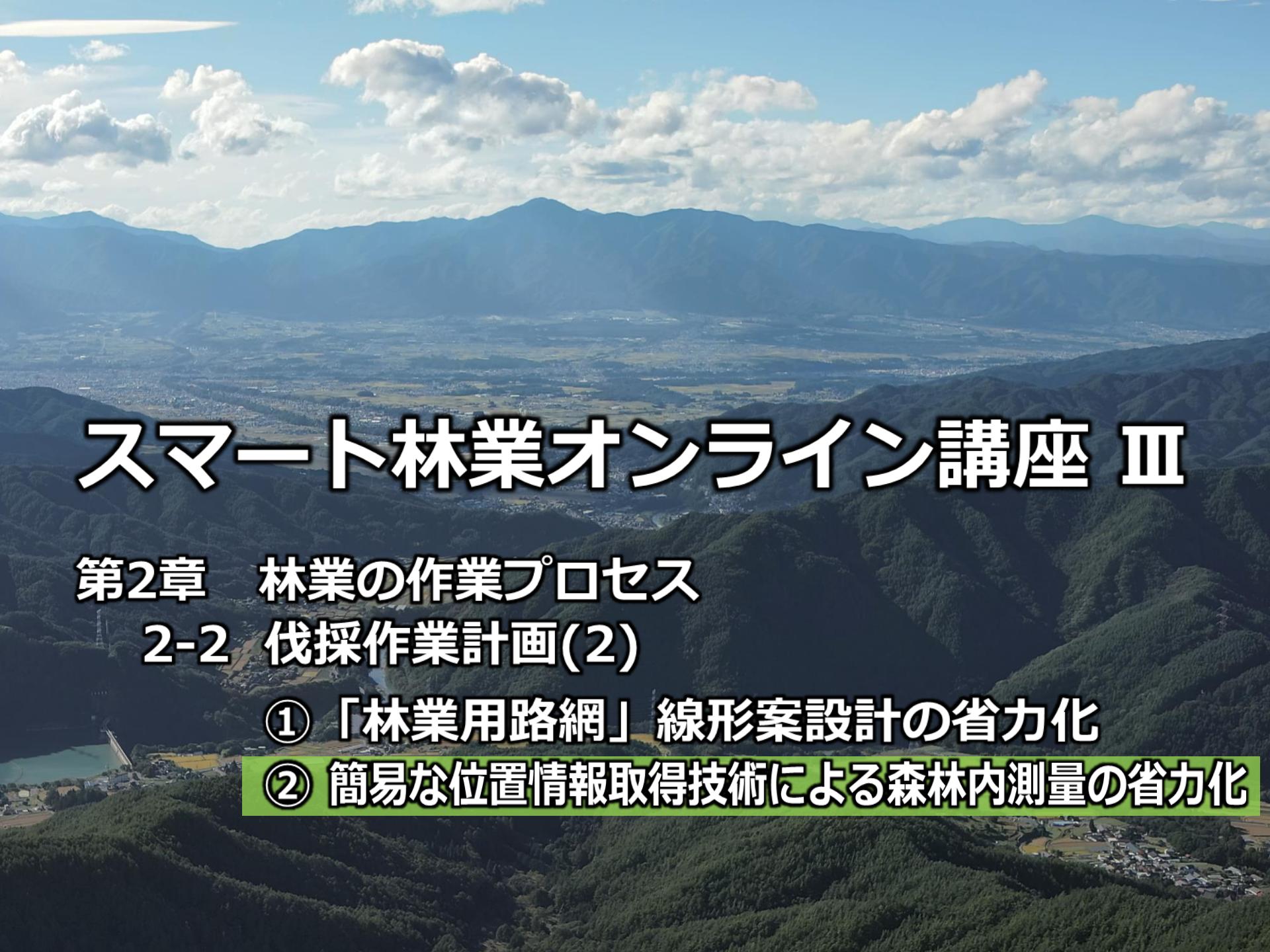
- ・ 近年、「**RTK-GNSS測位**」を用いて、伐採現場の正確な情報の把握や共有が容易になってきている。

※**GNSS** (Global Navigation Satellite System)

衛星による測位システムの総称

※**RTK** (Real Time Kinematic)

基準局と移動局の2つの受信機でGNSS衛星から4つ以上の信号を受信し、2つの受信機間で位置情報のズレを補正することで、より高精度な位置を算出する測位方法



スマート林業オンライン講座 III

第2章 林業の作業プロセス

2-2 伐採作業計画(2)

① 「林業用路網」線形案設計の省力化

② 簡易な位置情報取得技術による森林内測量の省力化

「林業用路網」線形案設計の省力化

- 地域の森林整備を進めるために
 - 林業用路網や山土場等のインフラ整備が必要
 - 「森林資源情報」や「森林所有者情報」等の各種森林情報の重要性が高まっている